

渋谷正文

(ふらの未来の会)

農業における高齢者対策

問 高齢な農業者の農業及び農村基本計画における今後の位置付けは。

答 農業及び農村基本計画では、地域農業資源の維持管理活動への参加促進や営農形態の転換などによる現役期間の延長を促進する取組みを進めることとしている。今後においても、農業の多様な担い手として、地域の農業生産や地域活動を支える重要な役割を担う者と位置付ける。

問 高齢な農業者が有する経験・技術等の利活用は。

答 大変重要でありかつ貴重なものと認識している。こうした経営資源を労働力の確保や経営継承の面にも活かせる仕組みづくりの検討を進める。

エネルギー対策

問 本年実施する省エネルギー対策は。(市内)

答 オフィスでの総電力の85%



大規模太陽光発電施設(兵庫県淡路市)

を占め、電力消費の高いと言われる空調電力の37%、照明及びOA機器48%の省エネに努める職員個々がこまめな節電行動を意識・実践し、空調設備のある文化会館、保健センター、図書館等は利用者にもご理解をいただき、28度設定を徹底する。

問 地域で得られるエネルギーを敷設した行政施設建設の展開。

答 固形燃料は本市で生産している唯一のエネルギーであり、専用ボイラーの開発について現在、調査研究を進めている。省エネルギー化を第一に考え、地域で得られるエネルギーを最大限活用することを念頭に災害時の防災拠点としても機能維持が保たれる施設建設に努めたい。

総務文教委員会

■市有財産について

本委員会では、市有財産の中でも未利用財産の調査を重点的に行い、合わせて現地視察を実施しました。

また、本市は平成23年度に新公会計システム導入事業を実施し、財務諸表の整備に取り組んでいることから、新たな公会計制度の導入経過を含め調査をしました。

未利用財産については、行政内部はもとより、市民から見ても明確な情報開示に努めるとともに、観光地である本市にふさわしい、景観に配慮した維持管理を願うものです。

なお、未利用財産の周知と適正な維持管理のため、遊休地周辺の地域住民と話し合い、地域からの希望がある場合は、地域による環境整備を兼ねた利活用についても視野に入れることを検討されたい。

また、未利用財産は、売却処分と貸付による利活用にあ



市有財産現地調査

わせ、市が継続して保有することにより、将来、価値ある利活用が可能な場合もあると考えます。現在、利用されていない財産であっても、市民共有の財産に変わりはなく、行政財産と同様に、本市のまちづくり全体からみた利活用方針の判断が必要であると、委員全員の意見が一致しました。

今後は次の点に留意され、市有財産の有効的な利活用を図られたい。

未利用財産は適正な維持管理に努めるとともに、まちづくり全体を見据えた利活用を目指し、「富良野市未利用財産利活用基本方針」の万全な運用を図られたい。